



第16回 共に生きる障がい者展 11/17(土) 11/18(日)

11月17日(土)から18日(日)にかけて今年も泉ヶ丘のビックアイにて2日間の共に生きる障がい者展が開催されました。初日は晴天で屋外でもバザーや野菜の直売所、イベント等が開催されておりにぎわっていました。屋内ではダンスイベントが開催されたり、絵が展示されていたり、屋内のバザーにも多くの方が集まっておられました。屋内の阪南ブースでは秋の小物づくりとして、匂い袋を作っていたり、お子さんには紙コップや紙皿にシールを貼って楽しんでもらいました。当院ブースには屋内外イベントの合間にあわせて来られる方が多く、ラベンダーの匂いに誘われ立ち寄り、DIY制作のアロマワックスバナーがきれいで興味を示されていました。2日間で匂い袋約240袋、アロマワックスバナー約100個、ハーブ水約150個持ち帰られました。みなさん各自気に入った小袋でおしゃべりしながら匂い袋を作成されていました。クリアファイルや紙コップ、紙皿にシールを貼って楽しんでもらうコーナーは初日は子どもも多く、キャラクターのシールを必死に貼っている子もいましたが、2日目は来場者自体が少なく、短時間で作れる匂い袋に人気が集まっていました。それ以外の活動は救護2件(2日目で1件ずつ)、相談業務3件(17日のみ)でした。相談内容は来場者の年代からも認知症に関わるものが複数件ありました。病院に行ってくれない、独り身で認知症になっても介護してくれる人がいない等の相談でした。

- 基本方針**
- 人権を重んじ、患者さんやご家族の「こころ」に寄り添ったやさしい医療を提供します。
 - 質の高い医療を提供するため、すぐれた医療人を育てます。
 - 「光と風と緑」にあふれた、安全で快適な療養環境を提供します。
 - 地域の拠点病院として、保健・医療・福祉に貢献します。
 - 信頼される医療サービスを提供するため、経営の健全化につとめます。



院内
花
だ
よ
り

クリスマスローズ

金鳳花(きんぼうげ)科。
荒れた土地に自生する寒い時期にも強い花。
「クリスマスローズ」は、クリスマスの時期に咲く、バラ(ローズ)に似た花ということから命名されました。多くは2月の節分頃から3月頃に開花しますが、クリスマスの時期に咲く品種も最近見かけます。

- ヨーロッパ原産。
- 白く清楚でやや大きめの花。ピンク色もある。
- 花はなぜか下を向くものが多い。(花を雪から守ってるのかな?)
- 別名「雪起こし(ゆきおこし)」
寒さに強く、冬枯れの大地で雪を持ち上げて花を咲かせるところから日本ではそう呼ばれています。

■外来診察表

外来診察時間/9:00~12:00(受付は11:30まで)
平成30年11月1日から各医師の診察を各曜日・各診察室で行います。

	月	火	水	木	金	土
1 診	黒田	土井	濱田	横田	黒田	横田
2 診	花房	横井	松島	戎	横井	
3 診	松島	亀田	植田	白銀		植田
4 診	田中	新井	岩井	京田	萩野	
5 診	佐野	山田	川村	加納	広田	松村
6 診	柴田	長谷川		吉川	小林	
7 診	山本	川村	小深田	久保	久馬	小深田
8 診	熊取谷	橋本	西村	大村		熊取谷
9 診	上坂	柏木			土井	安藤
診(心1)			中井			

*医師の急な都合により、変更・休診となることがございますので、予めご了承ください。

〈ご紹介いただく際は予めのご連絡をお願いいたします〉

専門外来(睡眠・児童・往診・女性・口腔)は予約制です。
医療機関からの入院・転院のご相談は地域医療連携室で承ります。
受診の前にお電話ください。
TEL.072-278-0381 FAX.072-281-6615



診療科目

精神科/心療内科/児童精神科/内科/歯科/
小児科/放射線科/神経内科

病床数

- EPU(精神科救急)病棟 212床(C1,E1,H2,H3病棟)
- 児童精神科病棟 30床(D1病棟)
- 亜急性期病棟 120床(B2,C2病棟)
- 精神科急性期治療病棟 60床(D2病棟)
- メンタルケア(精神科急性期治療)病棟 35床(E3病棟)
- 老年期精神疾患病棟 60床(D3病棟)
- MPU(精神科合併症治療)病棟 53床(H1病棟)
- 精神療養病棟 60床(F3病棟)
- 認知症治療病棟 60床(F2病棟) 計690床

関連施設ご紹介

- 認知症疾患医療センター ☎072-278-0233
- 訪問看護ステーションふれあいサテライト「浜寺石津」☎072-279-1631
- グループホームあんずの郷
堺市中区八田北町309 ☎072-278-2233
- 地域生活支援センターゆい
堺市中区深井沢町3324 FUKAIビル1F
☎072-277-9555
- 堺市発達障害者支援センター アプリコット堺
堺市堺区旭ヶ丘中町4丁3番1号
堺市立健康福祉プラザ内3F ☎072-275-8506
- 医療福祉相談室(直通) ☎072-278-3768
- 就労移行支援事業所 エンワーク
堺市中区深井清水町3544-3
アンシャンテ深井1F ☎072-270-3318
- 居宅介護支援事業所 ☎072-278-0488



インフルエンザに気をつけましょう!

日ごとに風が冷たく肌寒く感じる季節になりました。市中にもマスク着用の方を多く見かけます。風邪もちらほら、インフルエンザ対策もそろそろですよ。普段の生活の中でしっかり予防していきましょう。

①栄養と休養を十分に!

体力UP、抵抗力UPで感染を防ぎましょう。

②人の多いところは要注意

インフルエンザは子どもたちが学校で感染して拡がるといわれています。人込みを避け、ウイルスを寄せ付けないようにしましょう。



③適切な温度、湿度を!

ウイルスは低温、低湿を好みます。乾燥しているとウイルスが長時間空気中を漂います。室内の適度な湿度を保ちましょう。

④手洗いとうがいを習慣に!

手洗いは摂政による感染を、うがいはのどの乾燥を防ぎます。



⑤マスクはエチケット!

65歳以上の高齢者や、妊婦、慢性肺疾患、心疾患などの方をハイリスク群といいます。特に注意が必要です。マスクは、人への感染を防ぐ効果もありエチケットとしても大切です。



創立62周年記念

当院は10月10日、62回目の創立記念を迎えました。これも地域の多くの皆様にご尽力いただいている賜物と心より御礼申し上げます。さらに精神科医療をもって地域に貢献できるよう、精進してまいります。今後ともご指導の程宜しくお願い申し上げます。

さて、創立記念日に先だって10月6日(土)に院内で創立記念式典を行いました。式典には多くのOBや現役職員が集まり、賑やかに祝いました。

エコ活動へのお願い

	2017(年度)		2016(年度)	
	使用量(kwh)	前年比(%)	使用量(kwh)	前年比(%)
11月分	385,622	108.0	356,999	
12月分	512,993	113.7	451,204	
1月分	563,670	106.5	529,383	
2月分	501,668	105.3	476,495	
3月分	413,810	93.0	444,980	
4月分	330,279	103.2	319,933	
5月分	368,494	102.0	361,406	
6月分	422,804	104.1	405,975	
7月分	580,498	99.2	585,033	
8月分	589,992	99.1	595,158	
9月分	437,891	99.2	441,279	
10月分	366,822	100.3	365,986	
平均	456,212	102.8	444,478	



当院では、2011年以來、省エネ、エコ活動として、ライトダウンやNo残業デーなどへ取り組み、電気使用量前年比15%減を目指しています。今年度はわずかに昨年を上回っていますが、使わない電気のoffや、明るさを確認した上での電球の間引きなど行っています。外来待合にも節電ポスターの掲示などさせていただいております。どうぞご協力の程お願いいたします。

当院は敷地内完全禁煙です

11/10(土) 堺市西区ふれあい祭り



ふれあい祭りは11月10日(土)に西区役所にて開催されました。当日は天気にも恵まれ、たくさんの方々が来場されました。イベントで活気に満ちていてたくさんの方が来場されていました。阪南病院は、医局・地医連相談室・薬局・食療・看護から計7名が参加しました。当日の役割は、認知症関連の相談業務及び認知症疾患センターの広報、西区基幹センター企画の支援、呼び込み等でした。同じブース内では西区基幹センターの方が参加されていて、体操やクイズのイベント時には満員になり座席が足りないほどでした。エンディングノートの紹介もされており参加者は真剣なまなざしで聞いておられました。イベントの間には、座るスペースがあったため、パンフレットを見ながら話しかけてもらえる方も多かったように思います。

相談内容は、認知症の家族を抱えている方、高齢の方は自分の今後のリスクについて、物忘れと認知症のちがいにについてなどの相談が多く、相談窓口がわからないと困っている方もいたため、もっと身近な情報提供が必要だと感じました。

11/11(日) 第22回 堺市南区ふれあい祭り

11月11日(日)晴天の中、南区ふれあいまつりが開催されました。場所は南区役所とメイン会場として西原公園グラウンド。広大な公園の真ん中に舞台が置かれ、ダンスをはじめとした催しが行われ、周辺では、南区各町会から餅つきやその販売など、様々な物販がなされていました。阪南病院は8名地域医療連携室、相談室、医局・薬局・食療課、看護の多職種で参加し、イベント会場の当院ブース内にて相談業務と救護業務の活動を行いました。主な活動は、血圧測定と健康相談20件、子供のケガの手当て(消毒絆創膏)2件、体調不良を訴え医師による診察2件に加え、様々な相談でブースには終日多くの方が訪れました。相談は高血圧についてが多く、生活習慣、内服、食事面と多職種で対応する事ができ、とても喜ばれました。重症者は出す無事に終了しましたが、当日の気温は朝と日中の寒暖の差が大きく、厚着で参加されていた方も多く、日中は暑さで気分不良を訴える方もおられました。救護としては、終始、水分補給と温度調整、休息の声掛けが必要な状況でした。

